

益田さいえんすたうん 2021 課題研究発表会・課題研究ポスター発表

益田さいえんすたうん 2日目の7月10日（土）に、3年生理数科が2年時から「サイエンスプログラム(S P)」の授業で取り組んできた課題研究の最終成果を発表しました。

グラントワ大ホールでは、8月の全国SSH生徒研究発表会に本校代表として出場する「火災時における最適な避難経路」と、8月の中国四国九州地区理数科課題研究発表大会に県代表として出場する「益田地域のマイクロプラスチック」の2つの発表を行いました。数々の発表会での経験も踏まえて資料を準備し、堂々と発表しました。

また、グラントワのスタジオ1では、課題研究の12班全てがポスター発表を行いました。実は、昨年度から新型コロナの影響で校外の発表会も全てが口頭発表（オンライン実施含む）のみとなり、3年生理数科にとって課題研究でのポスター発表は今回が初めてでした。毎日補習が終わってから放課後遅くまで、ポスターや質疑応答の準備に熱心に取り組んできました。当日は熱く語りすぎて指示棒が壊れるハプニングもあったようですが、班のメンバーと交代しながら一人一人が研究成果を自分の言葉で説明できるようになり、質問にも対応していました。

3年生理数科の「サイエンスプログラム」の授業は7月で終了し、発表会後には研究論文も作成しましたが、8月以降には校外のコンテストに全ての班が応募予定です。課題研究を通して身に付けた力を、今後の生活に生かしてほしいです。

ご来場いただいた皆様、課題研究にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

